

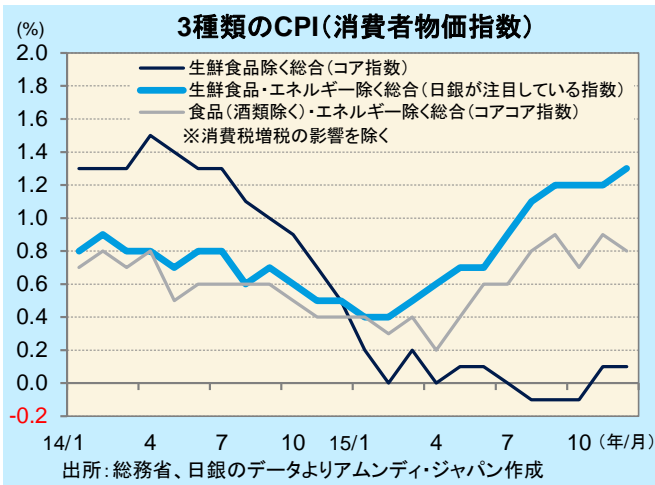
12月の消費者物価指数(CPI)と雇用統計(日本)

- ① CPIは足元大きな変化はありませんが、円高、原油安で年明け後やや鈍化する気配が出ています。
- ② 失業率は前月比横ばいの3.3%でしたが雇用の増加傾向は変わらず、労働需給はひっ迫しています。
- ③ 大幅な円安はさすがに見込みにくくなっており、物価安定を目指すためにも内需振興が肝要です。

プラス幅拡大も、目先はやや鈍化の可能性

1月29日に総務省が12月のCPIを発表し、コア指数は前年同月比+0.1%で前月と変わらず、コアコア指数は同+0.8%と0.1ポイントプラス幅が縮小しました。全体的には大きな変化はありませんが、教養娯楽サービスの一角で上昇が一服した影響がコアコア指数に影響しました。

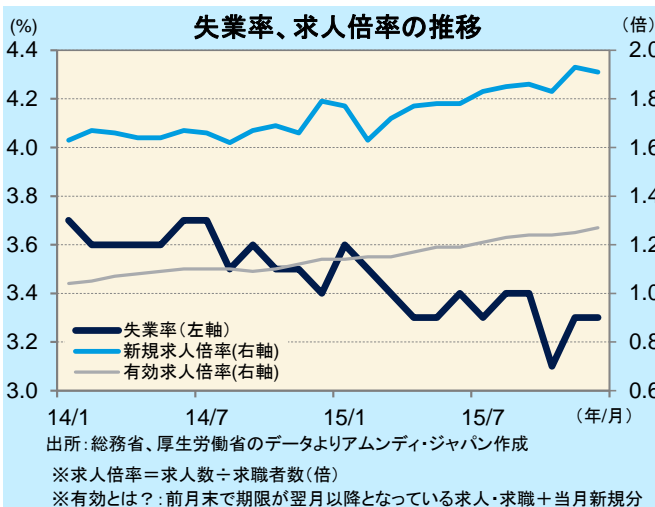
目先は、鈍化の可能性が出てきています。暖冬の影響で衣料の価格下落圧力が増しているほか、原油価格がさらに下落し、エネルギーコスト減少が一部品目の価格下落につながる可能性があります。また、為替相場が全体的に円高方向に振れたことから、輸入コストの低下が中長期的にインフレ率を押し下げられることも考えられます。



内需振興と賃金増加の好循環を目指す必要

同日、厚生労働省が発表した12月の有効求人倍率は前月比+0.02ポイントの1.27倍でした。新規求人倍率は同-0.02ポイントの1.91倍と低下したものの、新規求人数は増加し、1963年の統計開始後の最大を更新し続けています。

また、総務省発表の12月失業率は前月比横ばいの3.3%でした。改善が足踏みしているようですが、より良い条件を求める自発的失業や就職活動を始める人の増加が要因です。労働需給のひっ迫化は基本的に変わっていません。海外経済の先行き不透明感が増す中、内需振興で雇用環境改善を賃金増加につなげ、物価安定に向かう好循環を政策面で目指すことが必要になってきたと思われます。



当資料に関してご留意いただきたい事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等を要因として、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、全て受益者に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、お申込みの際は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

投資信託に係る費用について

投資信託では、一般的に以下のような手数料がかかります。手数料率はファンドによって異なり、下記以外の手数料がかかること、または、一部の手数料がかからない場合もあるため、詳細は各ファンドの販売会社へお問い合わせいただくか、各ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

投資信託の購入時: 申込手数料

投資信託の換金時: 換金(解約)手数料、信託財産留保額

投資信託の保有時: 運用管理費用(信託報酬)、監査費用

運用管理費用(信託報酬)、監査費用は、信託財産の中から日々控除され、間接的に投資者の負担となります。間接的負担には、その他に有価証券売買時の売買委託手数料、外貨建資産の保管費用、信託財産における租税費用等が含まれます。また、他の投資信託へ投資する投資信託の場合には、当該投資信託において上記の費用がかかることがあります。

<ご注意>

上記に記載しているリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、事前に投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

アムンディ・ジャパン株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第350号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

【当資料のご利用にあたっての注意事項等】

当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社(以下、弊社)が投資家の皆さまに情報提供を行う目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料の作成にあたり、弊社は情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に記載した弊社の見通し、予測、予想意見等(以下、見通し等)は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また当資料に記載した弊社の見通し等は将来の景気や株価等の動きを保証するものではありません。